

教科	美術		学年	1
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準	
色彩の基礎	3	色彩の特性やもたらす感情について理解し自らの表現に生かそうとする	<p>(知識・技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つくりたい色がどのような割合で混色したらできるか想像しながら表現している。 <p>(思考・判断・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現意図に応じて色の選択・組み合わせを工夫することができる。 ・身の回りのものや場所に色彩がどのように使われているか例を見つけ、色彩のもたらす感情やイメージ、効果などを感じ取り、自分の思いや考えを説明することができる。 <p>(主体的に学習に取り組む態度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りのものや場所に色彩がどのように使われているか例を見つけ、色彩のもた 	
デッサンの基本	3	基礎的な表現技法や効果について、理解や見解を広げ、美術文化に対する関心を高める	<p>(知識・技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫して鉛筆や消しゴムなどを使い分け、意図に応じた効果的な表現ができる。 <p>(思考・判断・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象を見つめ感じ取った形や色の美しさなどを基に主題を生み出すことができる。 ・デッサンの作品や描画材の魅力を感じ、美術に対する見方や考え方が広げられる。 <p>(主体的に取り組む態度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術表現に関心をもち、表現の工夫を感じ取り、主体的に表現しようとしている。 	
じっくり見ると見えてくる	11	普段見慣れている食材の形や色彩などの面白さに気付き、材料や用具を工夫して立体作品で表現する力を身に付けさせる。	<p>(知識・技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などの見て感じ取ったことを基に、何かに見立てたり、美しさなど全体のイメージで捉えたりすることを理解している。 <p>(思考・判断・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 <p>(主体的に取り組む態度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく感じ取ったことや考えたことなどオ基にした表 	
美術史	6	美術作品のよさや美しさ、作者の意図と構図、色彩などの表現の工夫などを感じ取り味わう	<p>(思考・判断・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫、文化や技法による表現の違いなどを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わっている。 <p>(主体的に学習に取り組む態度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術表現や美術のながれに関心をもち、作者の心情や意図と表現の工夫などに 想いをめぐらせ、主体的に感じ取ろうとしている。 	

構成美の要素	2	構成美の要素や色彩についての基礎・基本的な内容を理解し、	<p>(知識・技能) ・構成美の要素や色彩についての基礎・基本的な内容を理解することができる。 (思考・判断・表現) ・自然物の特徴を生かした造形的な形をつくり出し、配置や配色を工夫しながら平面構成することができる。 (主体的に取り組む態度) ・制作に対する見通しをもち、主体的に造形的な表現をしようとする。</p>
文字のデザイン	2	他者に伝わり印象に残るよう、形や色彩、構成などに工夫したデザインを考える	<p>(知識・技能) ・表したい文字のイメージをもちながら意図に応じて描画材料の特性を効果的に生かし、見通しをもって表現している。 (思考・判断・表現) ・文字の意味やイメージが伝わるように、形や色彩の効果などを生かし楽しさやわかりやすさなどを考え、表現の構想を練っている。 ・造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫、文化や技法による表現の違いなどを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わっている。 (主体的に学習に取り組む態度) ・絵文字などの伝達表現に関心をもち、主体的に創意工夫して表したり、表現の工夫などを感じ取ったりしようとしている。 ・伝えたい文字のイメージと形や色彩などの美しさの調和、伝える人に対する作者の心づかい、生活の中のデザインの働きなどを感じ取り、自分の思いや考えをもって味</p>
自分の紋をデザインしよう	10	日本及び諸外国の紋を鑑賞し、意味や用途、美しさなどを味わい、美術文化に対する関心を高める	<p>(知識・技能) 自分自身を見つめ、コンセプトを具体化し、作品づくりをすることができる。 (思考・判断・表現) ・文様の意味やイメージを基に、美的感覚を働かせ、構成を工夫している。 ・日本及び諸外国の文様の意味や用途、美しさなどを味わい、美と機能性の調和、生活における美術の働きなどを感じ取り、作品に対する思いや考えを説明し合うなどして、見方や感じ方を広げられる。 (主体的に学習に取り組む態度) ・文様の表現に関心をもち、表現の工夫などを感じ取り自分の作品に生かそうとして</p>
技法実験工房(モダンテクニック)	5	モダンテクニックの技法を体験することでそれぞれの技法の特性を知り、偶然できた色や形から発想を広げることができる	<p>(知識・技能) モダンテクニックの技法を体験し、多様な表現方法や材料・道具などを生かして表現することができる。 (思考・判断・表現) ・偶然にできた形や色彩から、発想を広げることができる。 (主体的に学習に取り組む態度) ・多様な表現方法に関心をもち、表し方を工夫して取り組もうとしている。</p>

